

令和4年度

砺波市教育に関する事務の点検及び評価結果
に関する報告書（令和3年度分）

令和4年12月

砺波市教育委員会

目 次

I	令和3年度事業の点検・評価の実施方針	1
1	趣旨	1
2	教育委員会の方針	1
3	点検・評価の対象	1
4	議会への報告及び公表	1
II	点検及び評価の結果	2
1	教育委員会の運営状況	2
(1)	教育委員会の構成	2
(2)	教育委員会の開催状況	2
2	教育委員会の組織	3
3	砺波市教育大綱	4
4	教育委員会の事務事業の評価	10
(1)	評価の対象事務事業	10
(2)	評価の方法	10
(3)	評価の公表	10
(4)	事務事業評価表の様式及び記載方法	10
(5)	教育に関する事務の点検及び評価	13
(6)	個別評価表	19
III	学識経験者の意見について	33
IV	まとめ	34

I 令和3年度事業の点検・評価の実施方針

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすため、砺波市教育委員会が実施する教育に関する事務の点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表する。

2 教育委員会の方針

教育委員会が所管する事務事業のうち、施策として評価が必要なものについて、個別に事務事業評価を行い、これに基づいて総合的な評価（拡充、継続、見直し、廃止）をする。また、管理的、経常的事務についても、政策として評価が必要な事務については、評価対象とする。

3 点検・評価の対象

令和3年4月から令和4年3月までに実施した教育委員会の事務

4 議会への報告及び公表

点検・評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、砺波市ホームページに掲載する。

II 点検及び評価の結果

1 教育委員会の運営状況

(1) 教育委員会の構成(R 4. 3. 3 1 現在)

職 名	氏 名	就任(新教育委員会制度)	備 考
教 育 長	白江 勉	R 4. 4. 1	
教育長職務代理者	林 克彦	H28. 12. 23	委 員 H25. 12. 23～
委 員	小櫻 豊人	H28. 12. 23	委 員 H26. 12. 23～
委 員	齋藤 正樹	H28. 12. 23	委 員 H20. 12. 23～
委 員	信田 千春	H28. 12. 23	委 員 H27. 12. 23～

(年齢等)

年齢：70歳台1人、60歳台3人、40歳台1人

性別：男性4人、女性1人

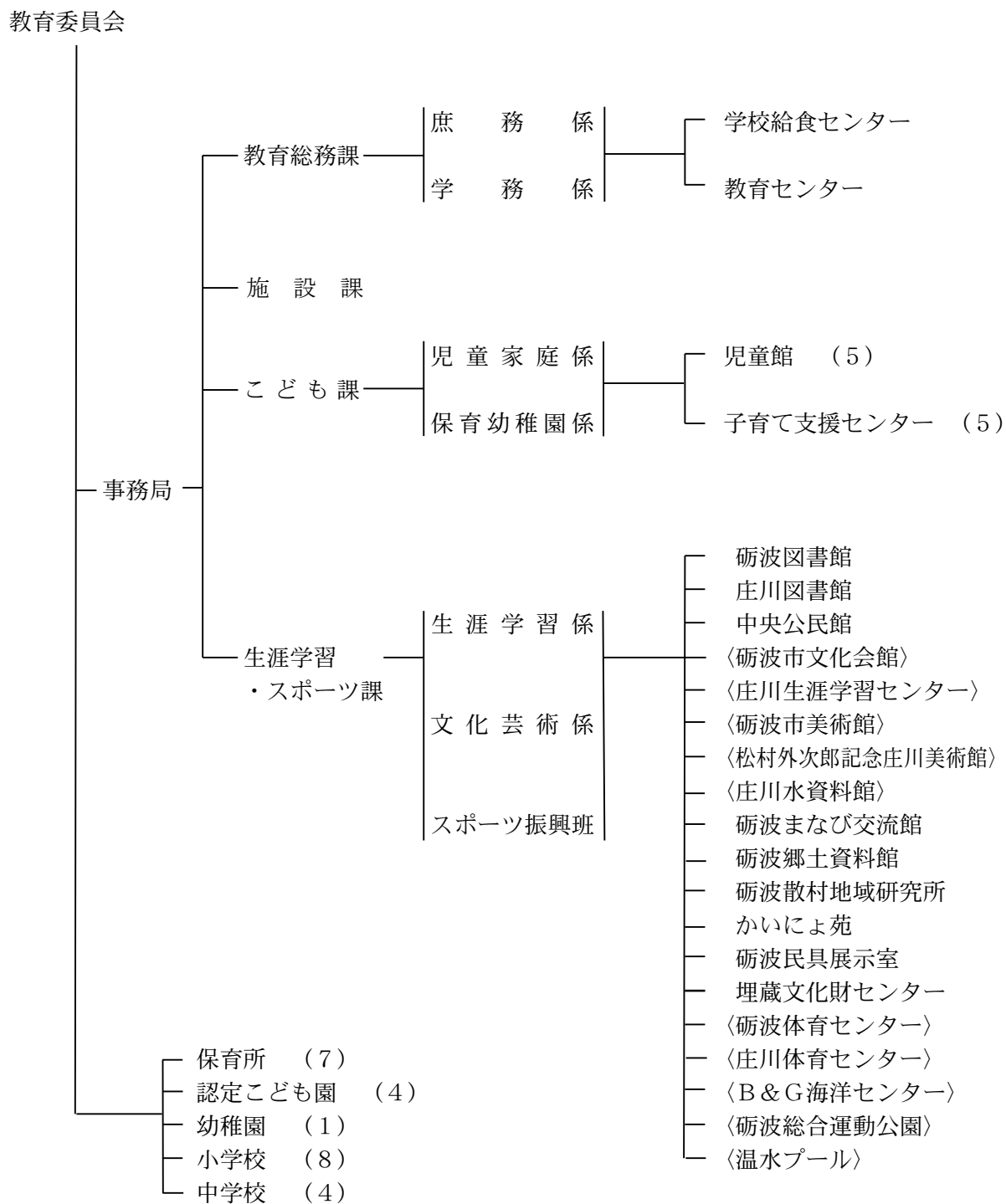
保護者である委員：1人

(2) 教育委員会の開催状況

- ・定例会 12回
- ・臨時会 2回

2 教育委員会の組織

【機構図】(R4.3.31現在)



() は施設数

< > は指定管理者制度による運営

3 砺波市教育大綱

1 基本方針

ともに輝き支えあう 人づくり

市民一人一人は、それぞれ個性をもった可能性あるかけがえのない存在です。未来を担う子どもたちが、互いに思いやりの心を持ちながら、のびのびとたくましく育つ教育環境を整えるとともに、市民の誰もが、地域の歴史や文化芸術にふれあい学ぶことにより、地域を愛し豊かな心を育む生涯学習の充実を図ります。また、健やかな生涯を送れるようスポーツ活動に親しみ楽しめるまちづくりを進めます。

2 大綱の期間

この大綱が対象とする期間は、第2次砺波市総合計画（平成29年度～令和8年度）との整合性を図るため、平成29年度から同計画前期の終期である令和3年度の5か年とします。

3 5つの主要施策

主要施策1 豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進

主要施策2 自立と共生の人間形成をめざす学校教育の推進

主要施策3 楽しく学び自らを高める生涯学習の推進

主要施策4 文化芸術の振興と文化財の保護

主要施策5 心と体を育むスポーツの振興

《主要施策1》 豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進

◆施策の内容

◎元気で笑顔あふれる子どもの育成

- 豊かな心と健やかな体を育てる教育・保育の推進
- コミュニケーション能力の基礎づくり

◎幼児教育の質の向上と人材育成

- 子育て支援に関わる人材の育成
- 発達障がい等に対する早期支援の推進

◎子育て支援サービスの充実

- 特別保育の拡充
- 地域における子育て支援の推進

◎子どもの人権の尊重

- 児童虐待防止体制の整備
- 貧困家庭等への支援

◎子育て環境の整備

- 教育・保育施設整備の推進
- 認定こども園化の推進

《主要施策2》 自立と共生の人間形成をめざす学校教育の推進

◆施策の内容

◎知、徳、体のバランスのとれた児童生徒の育成

- 個に応じた指導の充実と生きる力を身につけた児童・生徒の育成
- 確かな学力の定着と相談活動や支援活動の推進
- 「いのちの教育」や「心の教育」への取組と道徳、人権教育の推進
- 教職員研修と指導体制の充実
- 食育の指導体制と内容の充実

◎地域とともに育てる学校教育の推進

- 風土と地域資源を活用した地域を知り、誇りを育てる「ふるさと学習」の推進
- 校種間、学校・家庭・地域間の連携推進
- 奨学金制度の充実

◎共に支え高め合う特別支援教育の充実

- 特別な支援を要する児童生徒への支援体制の充実
- 保護者や学校、スクールカウンセラー等の連携
- 幼稚園・保育所と小中学校等との連携協力

◎学校施設の整備と充実

- 学校施設の整備及び教材備品等の充実
- 学校ICT環境の充実と活用

◎子どもの安全確保

- 登下校時の見守り活動の実施
- 非常時の適切な危機管理

《主要施策3》 楽しく学び自らを高める生涯学習の推進

◆施策の内容

◎学ぶ機会の創出と充実

- 多様な学習機会の企画や市民交流活動の提供
- 自主運営による講座やコミュニティ活動、社会貢献活動の支援
- 子どもから高齢者までが参加できる地域活動の充実
- 地域行事への参加意識の啓発

◎生涯学習施設の充実

- 生涯学習施設の効率的な活用と施設の改善
- 地域集会施設における改修の支援

◎家庭教育力の向上

- 「親育ち」に向けた学習機会の提供や「親学び」学習講座の支援
- 生活習慣や食習慣形成のための啓発活動の推進

◎図書館サービスの拡充

- にぎわいと学びを提供する図書館運営
- 読書文化の醸成と子どもの読書活動の推進
- 新砺波図書館の整備と蔵書・図書資料の充実

◎青少年の健全育成と女性活動の活性化

- 青少年健全育成運動の推進と確かな情報モラル、情報リテラシー教育の推進
- 青年・女性団体リーダー養成事業等による活動の活性化

《主要施策 4》文化芸術の振興と文化財の保護

◆施策の内容

◎文化芸術活動の推進

- 市民に親しまれ、活用される文化施設の運営
- 文化団体の自主的活動の支援
- 児童生徒への文化芸術に関する普及活動の推進

◎文化財等の保存と活用

- 史跡増山城跡の整備と活用
- 指定文化財等の点検や適切な保存

◎地域文化の継承と発展

- 地域の伝統文化や伝統芸能の継承と発展
- 地域の歴史や文化を学ぶ機会の提供

《主要施策5》 心と体を育むスポーツの振興

◆施策の内容

◎生涯スポーツの振興

- 気軽に親しめるスポーツの普及と地域におけるスポーツの振興
- 子どもたちの体力づくり支援
- 地域スポーツ推進リーダーやスポーツボランティア等の育成

◎スポーツ競技力の向上

- トップアスリート養成に向けた優秀スポーツ選手育成の推進
- 競技スポーツの魅力提供による底辺拡大と普及啓発
- スポーツ指導者の発掘と育成

◎スポーツ施設の充実

- 安全で快適に利用できるスポーツ環境づくり
- 新砺波体育センターの整備

4 教育委員会の事務事業の評価

(1) 評価の対象事務事業

評価にあたっては、砺波市教育大綱に掲げられた主要施策を構成する事務事業を評価する。

ただし、評価するのは政策的に実施される施策（事務事業）とし、経常的かつ管理的な事務事業及び一時的な建設に係る事務等については、評価表は作成しないこととする。

(2) 評価の方法

① 所管課において、評価の対象となる主な施策を所属長が評価し、その総合評価が「A」、「C」及び「D」のものについて個別評価表を作成する。

② 学識経験者から教育委員会の事務事業評価に対する意見を聴き、課題・改善及び今後の方向をまとめる。

(3) 評価の公表

市民に対する説明責任を確保するため、市ホームページで公表する。

(4) 事務事業評価表の様式及び記載方法

次ページ「評価実施方法」のとおり

<評価実施方法>

○実施手順

砺波市教育大綱（平成29年度～令和3年度）に掲げられた主要施策を構成する事務事業区分ごとに、砺波市教育に関する事務の点検及び評価を実施する。

- (1) 砺波市教育大綱の5つの主要施策に分類された事務事業を確認する。
- (2) 分類された事務事業の評価を実施し、教育に関する事務の点検及び評価表（以下「評価表」という。）を作成する。ただし、評価するのは政策的な施策（事務事業）とし、管理的な事務事業、建設に係る事務事業及び新型コロナウイルスの影響による給付事業については、評価表は作成しないこととする。
- (3) 学識経験者等に評価表をもとに事務事業等を説明し、その内容をまとめ、評価表と合わせて、議会に提出するとともに公表する。

○評価方法

- (1) 評価対象事務事業について、評価の対象となる主な施策を所属長が評価し、その総合評価が「A」、「C」及び「D」のものについて、個別評価表を作成する。
- (2) 所属長の総合評価が「A」、「C」及び「D」のものについて、次により個別評価表を作成する。

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	砺波市教育大綱に掲げる主要施策ごとに分類された事務事業一覧表に基づき、所管課において確認修正を行う。
施策の内容	砺波市教育大綱に掲げる主要施策ごとに分類された事務事業について、概要を記載する。

令和3年度事務事業の実施状況

事業名・予算科目	令和3年度で予算措置された事業に基づき、所管課において確認、修正を行う。
R3最終予算額	令和3年度最終予算額を記載する。（千円単位）
R3決算額	令和3年度決算額を記載する。（千円単位）
R4当初予算額	令和4年度当初予算額を記載する。（千円単位）
評価した主な施策	政策評価する施策（事業）を具体的に記載する。

令和3年度事務事業の点検及び評価

<p>必要性</p>	<p>A：市民ニーズが高く必要な事務事業である。 B：法令等の定め、または一定の市民ニーズがあり、必要は高い。 C：市民ニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D：市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。</p>
<p>優先性</p>	<p>A：優先度が高く、他の事務事業に優先して実施する必要がある。 B：効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C：効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D：事務事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替措置を検討する必要がある。</p>
<p>効率性 (経済性)</p>	<p>A：安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B：安価な事業費で効果もあったが、計画どおり進捗していない。 C：成果は認められるが、コストを要した。 D：十分な成果が認められず、コストも要した。</p>
<p>総合評価</p>	<p>A (拡充)：十分な執行水準にあり、かつ必要性も高く、事務事業の拡充が必要である。 B (継続)：一定の執行水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C (見直し)：事務事業の必要性は認められるが、その方法等の見直しが必要 D (廃止)：事務事業の廃止を検討する (又は休止)</p>
<p>評価の理由等</p>	<p>必要性、優先性、効率性 (経済性) の項目の個別評価を考慮し、総合評価に至る経過を具体的事例を踏まえて説明する。 e. g. 「A」であれば、何を拡充するのか。「B」であれば、何を効率化するか。「C」であれば、何を見直すか、「D」であれば、廃止時期など。</p>

教育に関する事務の点検及び評価

(A (拡充)、B (継続)、C (見直し)、D (廃止))

(単位:千円)

番号	事業名	評価した主な施策	総合評価	予算科目	所管課	R3最終 予算額	R3 決算額	R4当初 予算額
1	児童福祉総務事業	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援サービス普及促進事業(子育て応援券の配布、子育て支援サービスの広報、親子ふれあい塾開催等) 食育の推進(各種研修、行事開催) 子ども・子育て会議の開催(砺波市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況、保育所・認定こども園・幼稚園の課題などの確認) 	A	3-02-01-02	こども課	16,264	13,731	9,679
2	家庭児童対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室(家庭児童相談員配置)の運営 子ども家庭総合支援拠点の運営 要保護児童対策地域協議会の開催 母子生活支援施設への措置対応 	A	3-02-01-03	こども課	16,413	14,589	16,769
3	地域児童対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブの運営)の実施 砺波市児童クラブ連合会への補助 	A	3-02-01-04	こども課	34,550	31,876	37,860
4	児童センター管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 児童センター(出町)と児童館(東山見・青島・雄神・種田)の管理運営 屋外型の児童遊園(中村・千代・東石丸・夢の平)の管理運営 	C	3-02-01-05	こども課	16,493	15,422	19,298
5	こども・妊産婦医療給付事業	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・妊産婦の医療費の助成(子育て支援医療、妊産婦医療、未熟児養育医療) 呉西圏域連携事業(現物給付の範囲を拡大) 	A	3-02-01-06	こども課	181,997	142,369	165,907
6	三世帯同居推進事業	<ul style="list-style-type: none"> となみっ子宝券の配布 となみっ子にっこり子育てプロジェクトの実施 	B	3-02-01-07	こども課	6,235	4,216	5,600
7	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当受給世帯、特別児童扶養手当受給世帯、その他対象児童(高校1~3年生まで)の養育者世帯 ひとり親世帯のうち、児童扶養手当受給世帯、公的年金受給者のため児童扶養手当を受けていない世帯、家計急変者 	D	3-02-01-08	こども課	47,418	29,796	43,777
8	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当受給世帯、高校生を養育する世帯、里親・施設入所等児童への一時金の交付(児童1人10万円を交付) 	D	3-02-01-18	こども課	783,167	729,913	4,007
9	砺波市新生児サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> 新生児の出産に際しサポート金を支給 	B	3-02-01-20	こども課	18,284	17,001	18,386
10	助産施設収容措置事業	<ul style="list-style-type: none"> 経済上の理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対し費用を負担 	B	3-02-02-01	こども課	420	0	420
11	児童手当給付事業	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当の支給(中学校修了前児童を養育している保護者に手当を支給) 	B	3-02-02-02	こども課	742,521	682,227	731,075
12	母子・寡婦等福祉対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員の配置 母子家庭の母親の就業を支援(自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金) 砺波市母子寡婦福祉連合会への補助 DV相談事業 子どもの学習支援事業 ひとり親家庭子育てサポート事業補助 	B	3-02-03-01	こども課	27,992	25,829	12,023
13	遺児福祉金給付事業	<ul style="list-style-type: none"> 市内に居住する義務教育修了前の遺児について遺児福祉金を支給 	B	3-02-03-02	こども課	500	331	500
14	ひとり親家庭等医療費給付事業	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭等の児童(18歳に達した最初の3月31日まで)及び父、母又は養育者に対して医療費を助成 	B	3-02-03-03	こども課	29,099	26,441	29,571

教育に関する事務の点検及び評価

(A (拡充)、B (継続)、C (見直し)、D (廃止))

(単位:千円)

番号	事業名	評価した主な施策	総合評価	予算科目	所管課	R3最終 予算額	R3 決算額	R4当初 予算額
15	母子寡婦福祉資金貸付事業	・ 砺波市母子寡婦福祉連合会への融資資金の貸付 (母子家庭の母及び寡婦の日常生活に必要な不時の経費に対し、市連合会から小口資金の貸付)	C	3-02-03-04	こども課	2,000	2,000	2,000
16	児童扶養手当給付事業	・ 児童扶養手当の支給 (離婚等により父母と生計をともにしていない児童の母又は父、父母のいずれかが身体等に重度の障害がある児童の母又は父、又は父母に代わりその児童を養育している人に手当を支給)	B	3-02-03-05	こども課	108,089	95,568	105,970
17	保育所事業	・ 市立保育所 (7保育所) の運営にかかるもの	B	3-02-04-02	こども課	326,702	281,948	278,204
18	子育て支援センター運営事業	・ 子育て支援センター事業 (育児不安等に対する相談指導、子育てに関する情報提供、子育てサークルへの支援) ・ ファミリー・サポート・センター事業 (組織の運営及び依頼会員と協力会員の調整)	B	3-02-04-03	こども課	64,289	60,001	74,201
19	民間保育所育成事業	・ 市内民間保育施設 (4認定こども園) への運営費助成	B	3-02-04-04	こども課	8,028	5,177	9,518
20	保育実施委託運営事業	・ 市内民間保育所及び認定こども園 (4認定こども園) や、市外保育所及び及び認定こども園への保育実施委託運営費 ・ 特別保育事業の実施に対する補助 (一時保育、延長保育、病後児保育、年度途中入所、すこやか保育)	B	3-02-04-05	こども課	506,187	430,644	647,203
21	保育施設整備事業	・ 青島保育所応急復旧工事 ・ たかのす認定こども園建設事業補助金等 ・ 出町青葉幼稚園建設事業補助金 ・ 庄川地域保育施設整備設計業務委託料 ・ 庄川地域保育施設整備用地取得費 ・ 庄川地域保育施設整備事業事務費等 ・ 鷹栖保育所アスベスト含有調査委託	B	3-02-04-06	こども課	380,481	265,404	568,059
22	保育施設整備事業 (繰越明許)	・ 旧砺波図書館解体工事 ・ 出町認定こども園駐車場整備工事 ・ 公立保育所・認定こども園ICT支援システム導入事業 ・ 私立認定こども園ICT支援システム導入事業費補助金 ・ 旧中野幼稚園跡地整備工事 ・ (仮称) たかのす認定こども園関連工事	—	3-02-04-15	こども課	178,394	153,850	62,146
23	認定こども園事業	・ 市立認定こども園 (4認定こども園) の運営	B	3-02-04-07	こども課	489,077	446,182	484,044
24	認定こども園事業 (繰越明許)	・ 太田認定こども園厨房床等改修工事	—	3-02-04-17	こども課	1,938	1,727	0
25	教育委員会運営事業	・ 教育委員会の運営	—	10-01-01-01	教育総務課	1,708	1,494	1,708
26	教育支援委員会運営事業	・ 教育支援委員会の運営	—	10-01-02-02	教育総務課	202	198	252

教育に関する事務の点検及び評価

(A (拡充)、B (継続)、C (見直し)、D (廃止))

(単位:千円)

番号	事業名	評価した主な施策	総合評価	予算科目	所管課	R3最終 予算額	R3 決算額	R4当初 予算額
27	事務局運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援担当指導主事の配置 早期支援コーディネーターの配置 ネットトラブル防止対策事業 小中学校長会等補助金 市学校保健会補助金 	B	10-01-02-03	教育総務課	14,348	10,486	14,239
28	外国語指導助手 招致事業	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校に外国語指導助手を配置 	B	10-01-02-04	教育総務課	39,600	39,162	41,890
29	教育センター運 営事業	<ul style="list-style-type: none"> 教職員研修 視聴覚ライブラリーの貸出 	B	10-01-03-01	教育センター	4,452	3,375	2,202
30	適応指導教室運 営事業	<ul style="list-style-type: none"> 適応指導教室「ひよどり」の開設 	B	10-01-03-02	教育センター	6,580	4,720	5,239
31	奨学資金貸付事 業	<ul style="list-style-type: none"> 奨学資金の貸付及び給付 	A	10-01-04-01	教育総務課	11,400	6,840	9,960
32	神下勇夫妻奨学 資金貸付・給付 事業	<ul style="list-style-type: none"> 神下勇夫妻奨学資金の貸付及び給付 	A	10-01-05-01	教育総務課	5,760	4,920	9,840
33	小学校管理運営 事業	<ul style="list-style-type: none"> 校務助手及び給食パートの配置 学校管理用消耗品の購入 学校管理用備品の修繕 子どもの登下校安全対応推進事業 	B	10-02-01-02	教育総務課	100,103	51,369	60,312
34	スクールバス運 行事業	<ul style="list-style-type: none"> スクールバス運行委託料 スクールバス維持管理費及び燃料費 スクールバス修繕費 	B	10-02-01-03	教育総務課	28,033	22,408	41,271
35	小学校保健管理 事業	<ul style="list-style-type: none"> 学校医等の報酬 児童・教職員の健康診断 就学時検診 	B	10-02-01-04	教育総務課	16,056	12,802	15,879
36	小学校保健管理 事業(明許繰 越)	<ul style="list-style-type: none"> 各小学校に、感染症予防のための消耗品や備品を配置 児童の学習環境を保証するため、大型電子黒板を各普通教室に配備 	—	10-02-01-07	教育総務課	8,000	7,998	0
37	小学校施設管理 事業	<ul style="list-style-type: none"> 樹木管理、床清掃、警備等の業務委託 電気料、上下水道料等の支払い 経年により改修が必要となった学校設備の修繕 	B	10-02-01-05	教育総務課	114,938	106,291	101,468
38	小学校施設管理 事業(明許繰 越)	<ul style="list-style-type: none"> トイレの洋式化 手洗い器具のレバー化 	—	10-02-01-08	教育総務課	13,208	7,898	0
39	小学校教育奨励 事業	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書、学習支援員、スタディメイトの配置 教材用消耗品の購入 教育用備品の修繕 教育用コンピューターの賃借料及び保守料の支出 ふるさと学習推進事業 	A	10-02-02-01	教育総務課	108,937	97,506	114,133
40	小学校教材備品 整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 一般教材備品の購入 理科備品の購入 	B	10-02-02-02	教育総務課	3,670	3,539	3,669
41	小学校教育振興 補助事業	<ul style="list-style-type: none"> 社会理科現地学習補助金 研究指定校補助金 学習支援ボランティア活用事業補助金 	B	10-02-02-03	教育総務課	4,394	3,992	3,674
42	小学校児童就学 奨励事業	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育就学奨励費 遠距離通学児童補助 要保護・準要保護児童就学援助 	B	10-02-02-04	教育総務課	21,291	21,291	30,941
43	小学校心の教室 運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 心の教室相談員の配置 	B	10-02-02-05	教育総務課	4,048	3,328	3,983
44	中学校管理運営 事業	<ul style="list-style-type: none"> 校務助手及び給食パートの配置 学校管理用消耗品の購入 学校管理用備品の修繕 	B	10-03-01-02	教育総務課	30,548	26,355	30,908
45	中学校管理運営 事業(明許繰 越)	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した生徒用の机・椅子を、天板の広い新JIS規格適合品へ更新 	—	10-03-01-06	教育総務課	20,507	17,699	0

教育に関する事務の点検及び評価

(A (拡充)、B (継続)、C (見直し)、D (廃止))

(単位:千円)

番号	事業名	評価した主な施策	総合評価	予算科目	所管課	R3最終 予算額	R3 決算額	R4当初 予算額
46	中学校保健管理 事業	・ 学校医等の報酬 ・ 生徒・教職員の健康診断	B	10-03-01-03	教育総務課	11,841	9,362	11,872
47	中学校保健管理 事業(明許繰 越)	・ 各小学校に、感染症予防のための消耗品や備 品を配置 ・ 児童の学習環境を保証するため、大型電子黒 板を各普通教室に配備	—	10-03-01-07	教育総務課	4,400	4,399	0
48	中学校施設管理 事業	・ 樹木管理、床清掃、警備等の業務委託 ・ 電気料、上下水道料等の支払い ・ 経年により改修が必要となった学校設備の修 繕	B	10-03-01-04	教育総務課	57,769	53,149	53,362
49	中学校施設管理 事業(明許繰 越)	・ トイレの洋式化 ・ 手洗い器具のレバー化	—	10-03-01-08	教育総務課	13,995	11,386	0
50	中学校教育奨励 事業	・ 学校司書、スタディメイトの配置 ・ 教材用消耗品の購入 ・ 教育用備品の修繕 ・ 教育用コンピューターの賃借料及び保守料の 支出 ・ ふるさと学習推進事業	A	10-03-02-01	教育総務課	57,813	51,197	50,148
51	中学校教材備品 整備事業	・ 一般教材備品の購入 ・ 理科備品の購入	B	10-03-02-02	教育総務課	10,244	8,959	3,125
52	中学校教育振興 補助事業	・ 各種大会等の参加補助金 ・ 研究指定校補助金 ・ 学習支援ボランティア活用事業補助金	B	10-03-02-03	教育総務課	5,012	4,623	5,683
53	中学校生徒就学 奨励事業	・ 特別支援教育就学奨励費 ・ 遠距離通学生徒補助 ・ 要保護・準要保護生徒就学援助	B	10-03-02-04	教育総務課	18,214	17,828	24,746
54	中学校心の教室 運営事業	・ 心の教室相談員の配置	B	10-03-02-05	教育総務課	2,853	2,354	2,853
55	スポーツエキス パート派遣事業	・ 中学校部活動へのスポーツエキスパートの派 遣	B	10-03-02-06	教育総務課	2,886	2,080	2,881
56	14歳の挑戦事 業費	・ 実行委員会の開催 ・ コロナ禍の影響により、キャリア教育に関す る講演会等の代替開催	B	10-03-02-07	教育総務課	1,672	206	1,633
57	部活動指導員配 置事業費	・ 中学校部活動への指導員の配置	C	10-03-02-08	教育総務課	2,795	1,048	2,396
58	幼稚園事業	・ 市立幼稚園(1幼稚園)の運営費にかかるもの	B	10-04-01-02	こども課	14,426	12,364	15,106
59	教育実施委託運 営事業	・ 市内私立認定こども園(4認定こども園)及び 市外私立認定こども園への教育実施委託運営 費	B	10-04-01-03	こども課	116,359	84,080	128,059
60	幼稚園就園奨励 事業	・ 教育・保育の無償化に伴う一時預かり(幼稚 園型)利用料助成	B	10-04-02-01	こども課	216	23,450	216
61	社会教育推進事 業	・ 成人式開催 ・ はやぶさ2帰還カプセル展示 ・ 指定管理施設事業補助	B	10-05-01-02	生涯学習・スポーツ課	158,066	152,193	161,842
62	青少年女性育成 事業	・ 青年団体リーダー養成(青少年育成地域推進員 の配置、各種団体活動補助)	B	10-05-01-03	生涯学習・スポーツ課	1,047	959	1,347
63	子供教室推進事 業	・ 放課後子どもプラン運営委員会の開催 ・ 放課後子ども教室開設委託(6教室) ・ 土曜学習推進事業開設委託(1教室)	B	10-05-01-04	生涯学習・スポーツ課	2,990	2,718	2,990
64	生涯学習施設運 営事業	・ 指定管理料(花と緑と文化の財団)	B	10-05-01-05	生涯学習・スポーツ課	12,730	12,730	14,864

教育に関する事務の点検及び評価

(A (拡充)、B (継続)、C (見直し)、D (廃止))

(単位:千円)

番号	事業名	評価した主な施策	総合評価	予算科目	所管課	R3最終 予算額	R3 決算額	R4当初 予算額
65	生涯学習施設運営事業(明許繰越)	・手洗いレバー交換工事	A	10-05-01-12	生涯学習・スポーツ課	156	123	0
66	砺波まなび交流館管理運営事業	・会計年度任用職員人件費等	B	10-05-01-06	生涯学習・スポーツ課	11,083	9,899	11,048
67	砺波まなび交流館教室開設事業	・まなび講座の開設	B	10-05-01-07	生涯学習・スポーツ課	925	783	925
68	公民館事業	・公民館長・公民館主事人件費 ・運営事業委託料	B	10-05-02-01	生涯学習・スポーツ課	44,476	42,631	42,609
69	生涯学習推進事業	・地区高齢者学級開設委託 ・市民大学「学遊塾」開催事業	B	10-05-02-03	生涯学習・スポーツ課	1,576	731	1,576
70	文化財保全活用事業	・文化財保護審議会開催 ・指定文化財維持管理交付金の交付 ・郷土芸能伝承指導者育成事業補助 ・公用車購入 ・デジタルミュージアム運営	B	10-05-03-01	生涯学習・スポーツ課	5,221	4,245	6,621
71	市内遺跡発掘調査事業	・市内試掘調査	B	10-05-03-02	生涯学習・スポーツ課	2,001	2,000	1,003
72	かいによ苑管理運営事業	・かいによ苑維持管理(利用者約1,705人)	C	10-05-03-03	生涯学習・スポーツ課	3,634	3,523	3,516
73	増山城跡整備活用事業	・史跡整備工事 ・活性化事業補助 ・増山陣屋管理業務委託	B	10-05-03-04	生涯学習・スポーツ課	12,520	11,832	11,998
74	芸術文化振興事業	・砺波市文化祭開催委託 ・文化活動支援事業補助	B	10-05-03-05	生涯学習・スポーツ課	2,800	2,430	2,800
75	文化会館管理運営事業	・指定管理料 ・施設設備更新等	B	10-05-03-06	生涯学習・スポーツ課	19,105	18,921	32,540
76	砺波市美術館管理運営事業	・指定管理料 ・収蔵美術品購入 ・施設改修工事	B	10-05-03-07	生涯学習・スポーツ課	50,009	44,923	36,717
77	庄川美術館管理運営事業	・指定管理料	C	10-05-03-08	生涯学習・スポーツ課	6,298	6,298	14,834
78	庄川水資料館管理運営事業	・指定管理料	C	10-05-03-09	生涯学習・スポーツ課	2,171	2,171	3,315
79	埋蔵文化財センター管理運営事業	・埋蔵文化財センター管理運営 ・埋蔵文化財保存活用事業	B	10-05-03-10	生涯学習・スポーツ課	5,065	4,797	5,000
80	図書館管理事業	・該当事務事業なし(経常管理のみ)	—	10-05-04-02	砺波図書館	43,938	36,461	39,653
81	図書館運営活動事業	・蔵書検索サイト及び図書館情報システムの利用促進 ・SNSを利用した図書情報の提供 ・雑誌スポンサー制度の運用(雑誌スポンサーの増加:30事業所40誌→31事業所51誌) ・ボランティアとの協働に読み聞かせの実施、運営協力 ・学校図書館との連携	B	10-05-04-03	砺波図書館	36,767	36,486	34,812
82	郷土資料館管理運営事業	・春秋特別展開催 ・民具等収集保存事業 ・国重要有形民俗文化財関係事業 ・旧中嶋家・旧中越銀行文化財保存事業	B	10-05-05-02	郷土資料館	19,777	17,147	20,771

教育に関する事務の点検及び評価

(A (拡充)、B (継続)、C (見直し)、D (廃止))

(単位:千円)

番号	事業名	評価した主な施策	総合評価	予算科目	所管課	R3最終 予算額	R3 決算額	R4当初 予算額
83	散村地域研究所 運営事業	・ 所長・所員報償費等 ・ 事務事業委託	B	10-05-05-03	散村地域研究所	1,857	1,703	1,857
84	社会体育振興事業	・ スポーツ推進審議会の開催 ・ スポーツ推進委員の配置 ・ スポーツ推進委員協議会の運営補助 ・ 県派遣スポーツ主事受入	B	10-06-01-02	生涯学習・スポーツ課	11,120	9,575	11,421
85	生涯スポーツ振興事業	・ 社会体育事業委託 ・ 地区体育振興事業等委託 ・ スポーツフェスティバル開催	B	10-06-01-03	生涯学習・スポーツ課	4,893	4,667	4,862
86	スポーツ奨励事業	・ 社会体育事業 ・ オリンピック聖火リレー協力 ・ 優秀スポーツ選手育成事業補助 ・ ジュニア強化・指導育成事業補助 ・ B&G海洋センター活動補助 ・ スポーツ競技大会出場激励	B	10-06-01-04	生涯学習・スポーツ課	11,211	7,965	9,430
87	体育団体育成事業	・ 市スポーツ少年団活動補助 ・ 市体育協会活動補助	B	10-06-01-05	生涯学習・スポーツ課	48,330	48,316	47,890
88	体育施設事業	・ 指定管理料 ・ 地域体育館維持管理 ・ 体育施設改修 ・ 体育施設修繕等維持管理 ・ 体育施設備品購入 ・ 温水プール運営事業補助 ・ 県西部体育センター運営事業補助	B	10-06-02-01	生涯学習・スポーツ課	229,507	221,782	226,055
89	体育施設事業 (明許繰越)	・ 油田体育館空調設備更新工事 ・ 砺波運動公園ベンチ屋根修繕工事 ・ 手洗いレバー交換工事	—	10-06-02-03	生涯学習・スポーツ課	5,059	4,732	0
90	給食センター運営事業	・ 日本型食生活を推進し、食に関する教材となるよう献立・調理を工夫 ・ 地産地消の推進として、JA等と協力し給食に地場産物の活用 ・ 食育の推進として、学校巡回や授業への参加等を実施	B	10-06-03-02	給食センター	88,847	88,320	88,764
91	給食センター管理事業	・ H15に竣工し老朽化が顕著となってきた現施設や機器等の保守及び修繕を計画的に実施 ・ 小学校用食器の更新等を実施	B	10-06-03-03	給食センター	44,554	38,928	53,939
92	給食センター管理事業 (明許繰越)	・ 空調設備更新工事を実施 ・ 真空冷却機の更新を実施	—	10-06-03-05	給食センター	62,566	60,143	0

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係： こども課 児童家庭係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進
施策の内容	元気で笑顔あふれる子どもの育成

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	児童福祉総務事業				
予算科目	3-02-01-02				
R3最終予算額	16,264	R3決算額	13,731	R4当初予算額	9,679
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	①子育て支援サービス普及促進事業 ・子育て応援券の配布、子育て支援サービスの広報、親子ふれあい塾開催等 ②食育の推進 ・各種研修、行事開催 ③子ども・子育て会議の開催 ・砺波市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況、保育所・認定こども園・幼稚園の課題などの確認				

事務事業の点検及び評価

必要性	A	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	B	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	A	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	A	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する（又は休止）
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	「子ども・子育て支援新制度」のもと、子育て家庭の負担軽減のため、子育て支援サービス事業の実施とPRに努めており、今後も引き続き実施していくことが必要である。 「子ども・子育て支援法」に基づき、砺波市子ども・子育て会議を開催し、「砺波市子ども・子育て支援計画」の進捗状況の確認や子育て支援事業について幅広く意見を聴き事業を進捗するため今後も必要である。	

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係： こども課 児童家庭係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進
施策の内容	子育て支援サービス

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	家庭児童対策事業				
予算科目	3-02-01-03				
R3最終予算額	16,413	R3決算額	14,589	R4当初予算額	16,769
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	①家庭児童相談室(家庭児童相談員5名体制)の運営 ②子ども家庭総合支援拠点の運営 ③要保護児童対策地域協議会の開催 ④母子生活支援施設への措置対応				

事務事業の点検及び評価

必要性	B	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	B	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	A	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	A	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)		新型コロナウイルス感染症の影響や、発達障害や虐待等の困難ケースが増加しており、家庭児童相談員の活動は更に需要が高まっている。家庭児童相談員を引き続き5人体制で活動することで、多くのケースにかかわる支援が可能であるため、引き続き事業を継続していく。

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係： こども課 児童家庭係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進
施策の内容	子育て支援サービス

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	地域児童対策事業				
予算科目	3-02-01-04				
R3最終予算額	34,550	R3決算額	31,876	R4当初予算額	37,860
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	①放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブの運営)の実施 ②砺波市児童クラブ連合会への補助				

事務事業の点検及び評価

必要性	A	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	B	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	C	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	A	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	市内8小学校すべてに放課後児童クラブが設置されており、児童の健全育成および共働き家庭への支援のためにも継続が必要である。 放課後児童クラブへの入所希望者が年々増加傾向にあり、部屋の確保や支援員の確保などの課題があり、今後の運営方法について、学校や運営委員会と検討協議していく必要がある。	

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係： こども課 児童家庭係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進
施策の内容	子育て環境の整備

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	児童センター管理運営事業				
予算科目	3-02-01-05				
R3最終予算額	16,493	R3決算額	15,422	R4当初予算額	19,298
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	①児童センター(出町)と児童館(東山見・青島・雄神・種田)の管理運営 ②屋外型の児童遊園(中村・千代・東石丸・夢の平)の管理運営				

事務事業の点検及び評価

必要性	C	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	D	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	C	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	C	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)		施設の廃止、休止、統合等、今後のあり方について検討を進める必要がある。

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係： こども課 児童家庭係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進
施策の内容	元気で笑顔あふれる子どもの育成

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	こども・妊産婦医療給付事業				
予算科目	3-02-01-06				
R3最終予算額	181,997	R3決算額	142,369	R4当初予算額	165,907
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	①子ども・妊産婦の医療費の助成 ・子育て支援医療…乳児から中学3年生までの入通院にかかるもの ・妊産婦医療………医師の診断があった月の初日から出産した月の翌月末までのもの ・未熟児養育医療…低体重、チアノーゼ、黄疸など医師の診断により必要と認められるもの ②呉西圏域連携事業(現物給付の範囲を拡大)				

事務事業の点検及び評価

必要性	A	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	A	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	C	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	A	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)		乳幼児及び中学校までの児童と妊産婦に対する医療費の助成については、子育て家庭には必要不可欠である。 今後は、他市の状況も調査し医療費助成の対象年齢拡大を検討する必要がある。

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係： こども課 児童家庭係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	豊かな心と健やかな体を育む幼児教育・保育の推進
施策の内容	子どもの人権の尊重

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	母子寡婦福祉資金貸付事業				
予算科目	3-02-03-04				
R3最終予算額	2,000	R3決算額	2,000	R4当初予算額	2,000
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	①砺波市母子寡婦福祉連合会への融資資金の貸付 ・母子家庭の母及び寡婦の日常生活に必要な不時の経費に対し、市連合会から小口資金(10万円、半年貸付、無利子)の貸付				

事務事業の点検及び評価

必要性	C	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	B	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	D	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	C	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)		必要な事業であるが、利用件数が平成29年度以降減少傾向にある。 (H28 19件、H29 4件、H30 2件、R1 4件、R2 6件、R3 5件)

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係：

教育総務課

庶務係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	自立と共生の人間形成をめざす学校教育の推進
施策の内容	地域とともに育てる学校教育の推進

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	奨学資金貸付事業				
予算科目	10-01-04-01				
R3最終予算額	11,400	R3決算額	6,840	R4当初予算額	9,960
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	・奨学資金の貸付及び給付				

事務事業の点検及び評価

必要性	B	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	A	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	A	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	A	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	優秀な人材の育成を図るため、成績が優秀であるが学費の支弁が困難な者に対し、奨学資金を無利子で貸与しているもの。 景気や社会情勢等の状況に応じ、貸付額等について検討しながら、継続していく必要がある。	

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係：

教育総務課

庶務係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	自立と共生の人間形成をめざす学校教育の推進
施策の内容	地域とともに育てる学校教育の推進

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	神下勇夫妻奨学資金貸付・給付事業				
予算科目	10-01-05-01				
R3最終予算額	5,760	R3決算額	4,920	R4当初予算額	9,840
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	・ 神下勇夫妻奨学資金の貸付及び給付				

事務事業の点検及び評価

必要性	A	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	A	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	A	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	A	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	<p>篤志家からの寄附を原資に、優秀な人材の育成を図るため、成績が優秀であるが学費の支弁が困難な者に対し、奨学資金を無利子貸与(1/2)と給付(1/2)しているもの。 景気や社会情勢等の状況に応じ、奨学資金の額や給付割合等について検討しながら、継続していく必要がある。</p>	

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係：

教育総務課

学務係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	自立と共生の人間形成をめざす学校教育の推進
施策の内容	知、徳、体のバランスのとれた児童生徒の育成

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	小学校教育奨励事業				
予算科目	10-02-02-01				
R3最終予算額	108,937	R3決算額	97,506	R4当初予算額	114,133
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書、学習支援員、スタディメイトの配置 ・教材用消耗品の購入 ・教育用備品の修繕 ・教育用コンピューターの賃借料及び保守料の支出 ・ふるさと学習推進事業 				

事務事業の点検及び評価

必要性	A	<p>A 市民のニーズが高く必要な事業である。</p> <p>B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。</p> <p>C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。</p> <p>D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。</p>
優先性	A	<p>A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。</p> <p>B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。</p> <p>C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。</p> <p>D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。</p>
効率性 (経済性)	A	<p>A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。</p> <p>B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。</p> <p>C 事業成果は認められたが、コストを要した。</p> <p>D 事業成果が低く、コストも要した。</p>

総合評価	A	<p>A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。</p> <p>B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持</p> <p>C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要</p> <p>D 廃止 事業を廃止する(又は休止)</p>
------	---	--

総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	<p>学習支援員、スタディメイトの配置により、児童の主体的、意欲的な学習活動などを支援してきたが、支援を必要とする児童が増加しており、これまで以上に多くの人員や長時間の配置などの対応が必要である。</p> <p>GIGAスクール構想により整備した学校ICT環境を活用し、学習活動の一層の充実を図る必要がある。</p>
---	--

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係：

教育総務課

学務係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	自立と共生の人間形成をめざす学校教育の推進
施策の内容	知、徳、体のバランスのとれた児童生徒の育成

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	中学校教育奨励事業				
予算科目	10-03-02-01				
R3最終予算額	57,813	R3決算額	51,197	R4当初予算額	50,148
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書、スタディメイトの配置 ・教材用消耗品の購入 ・教育用備品の修繕 ・教育用コンピューターの賃借料及び保守料の支出 ・ふるさと学習推進事業 				

事務事業の点検及び評価

必要性	A	<p>A 市民のニーズが高く必要な事業である。</p> <p>B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。</p> <p>C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。</p> <p>D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。</p>
優先性	A	<p>A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。</p> <p>B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。</p> <p>C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。</p> <p>D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。</p>
効率性 (経済性)	A	<p>A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。</p> <p>B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。</p> <p>C 事業成果は認められたが、コストを要した。</p> <p>D 事業成果が低く、コストも要した。</p>

総合評価	A	<p>A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。</p> <p>B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持</p> <p>C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要</p> <p>D 廃止 事業を廃止する(又は休止)</p>
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)		<p>スタディメイトの配置により、生徒の主体的、意欲的な学習活動などを支援してきたが、支援を必要とする生徒が増加しており、これまで以上に多くの人員や長時間の配置などの対応が必要である。</p> <p>GIGAスクール構想により整備した学校ICT環境を活用し、学習活動の一層の充実を図る必要がある。</p>

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係：

教育総務課

学務係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	自立と共生の人間形成をめざす学校教育の推進
施策の内容	知、徳、体のバランスのとれた児童生徒の育成

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	部活動指導員配置事業費				
予算科目	10-03-02-08				
R3最終予算額	2,795	R3決算額	1,048	R4当初予算額	2,396
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	中学校部活動への指導員の配置				

事務事業の点検及び評価

必要性	A	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	A	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	B	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	C	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
------	---	---

総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	<p>中学校に部活動指導員を配置し、教員の部活動指導に係る負担を軽減するとともに、部活動の質的な向上を図っている。 部活動指導員の確保が大きな課題である。 国の方針により、今後、休日の部活動が地域移行の方向に進められることから、指導員の活動についても検討を進めていく必要がある。</p>
---	---

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係：生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	文化芸術の振興と文化財の保護
施策の内容	文化財等の保存と活用

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	かいによ苑管理運営事業				
予算科目	10-05-03-03				
R3最終予算額	3,634	R3決算額	3,523	R4当初予算額	3,516
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	かいによ苑維持管理 3,523千円（利用者約1,705人）				

事務事業の点検及び評価

必要性	C	A 市民のニーズが高く必要な事業である。
		B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。
		C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。
		D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	C	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。
		B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。
		C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。
		D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	C	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。
		B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。
		C 事業成果は認められたが、コストを要した。
		D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	C	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。
		B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持
		C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要
		D 廃止 事業を廃止する（又は休止）

総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	かいによ苑は文化財施設の利用であり、利用者の活動も制限されている。市指定の文化財として施設を維持管理し、長寿命化を図るべきだが屋根の葺き替え工事が懸念材料である。また、市民が生涯学習活動に利用できる施設が他にもあることから、今後のあり方を検討する必要がある。
---	---

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係：生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	文化芸術の振興と文化財の保護
施策の内容	文化芸術活動の推進

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	庄川美術館管理運営事業				
予算科目	10-05-03-08				
R3最終予算額	6,298	R3決算額	6,298	R4当初予算額	14,834
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	指定管理料 6,298千円				

事務事業の点検及び評価

必要性	C	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	B	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	C	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	C	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
------	---	---

総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	<p>中学生清流展など独自の企画展示を積極的に行っており、年に8回も企画展を行うなど市民に向けて文化芸術の魅力発信に努めている。</p> <p>しかし、施設の老朽化により雨漏りが発生するなど問題もある。近い将来施設の大規模改修が見込まれることや他に類似施設があることから、砺波市公共施設再編計画に基づき令和5年度末で廃止とする。</p>
---	--

令和3年度実施事務事業 個別評価表

担当課・係： 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

砺波市教育大綱に定める主要施策の分類

主要施策名	文化芸術の振興と文化財の保護
施策の内容	文化財等の保存と活用

令和3年度事務事業の実施状況

事業名	庄川水資料館管理運営事業				
予算科目	10-05-03-09				
R3最終予算額	2,171	R3決算額	2,171	R4当初予算額	3,315
	千円		千円		千円
事務事業評価した主な施策	指定管理料 2,171千円				

事務事業の点検及び評価

必要性	D	A 市民のニーズが高く必要な事業である。 B 法令等の定め、または一定のニーズがあり必要性は高い。 C 市民のニーズは認められるが、一定の効果を実現し、必要性が低下してきている。 D 市民ニーズ、社会情勢から必要性が低下し、不要又は全部見直しが必要である。
優先性	C	A 優先度が高く、他の事業に優先して実施する必要がある。 B 効果が期待できることから、できるだけ早期に取り組むことが適当である。 C 効果が期待できるが、他の事業に優先して行うほど優先度は高くない。 D 事業実施に伴う効果が見込まれないことから代替事業を検討する必要がある。
効率性 (経済性)	D	A 安価な事業費で事業成果もあり、計画的に効率よく実施できた。 B 安価な事業費で事業成果もあったが、計画どおり事業が進捗しなかった。 C 事業成果は認められたが、コストを要した。 D 事業成果が低く、コストも要した。

総合評価	C	A 拡充 十分な事業水準にあり、かつ必要性も高く、事業の拡充が必要である。 B 継続 一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図り、成果を維持 C 見直し 事業の必要性はあるが、その方法等見直しが必要 D 廃止 事業を廃止する(又は休止)
総合評価の理由等 (必要性、優先性、効率性(経済性)を考慮し、総合評価に至る経過とを説明すること。)	水と自然をテーマにして年間を通じて常設・企画展示を行っており、小中学校における遠足や授業の一環として利用されることがあるが、現状では少ない。近い将来施設の大規模改修が見込まれることや他に類似施設があることから、砺波市公共施設再編計画に基づき令和5年度末で廃止とする。	

Ⅲ 学識経験者の意見について

令和3年度教育委員会事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価にあたり、客観性を確保するため、点検評価の方法や結果等について学識経験を有する者の意見を聴いた。

1 学識経験者の氏名等

氏名	主な経歴等
山本 一弘	元小学校長
南本 純子	旧砺波市女性団体連絡協議会幹事
大橋 孝志	砺波市PTA連絡協議会長

2 意見聴取日等

令和4年12月2日（金） 砺波市役所東別館会議室

3 主な意見

- (1) 長引くコロナ禍の影響もあり、地域の活動が中止や規模縮小され、地域のつながりの希薄化が懸念される。特に、子供たちが地域活動へ参加することは、地域への愛着や誇りを育むことに重要な役割を果たしていることから、地域活動の機会が確保できるよう教育委員会としてサポートしていただきたい。
- (2) コロナ禍の影響により、学校等（保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）の運動会や発表会などの学校行事は、新しい方式で再開されていますが、地域の方々为学校へ行くことがなくなった。学校等の運営や学習の取組み状況を地域の方々を知っていただくことは、地域の方々の励みにもなり、協力関係の向上にもつながることから、工夫しながら取り組んでいただきたい。
- (3) 人口減少問題から、今後、学校について考えていかなければならない時期がくると予想されるが、早い段階から地域や関係者に話をして、丁寧な対応で進めていただきたい。
- (4) 65歳ぐらいまで働く方が増え、今まで家庭や地域で子供たちをみてきた年代の方々働きにでることで、子育て環境もさらに変化してきている。今後の保育所や放課後児童クラブなどの子育て事業にも影響が考えられることから配慮していただきたい。
- (5) 奨学資金事業について、過去に仕送りをして頃のことを考えると、月額が少ないように感じられる。また、給付型のことやUターン特約など有益な奨学資金制

度であることから、更なる周知に努めていただきたい。

- (6) 文化関連施設の見直しや廃止を検討されているが、老朽化や利用状況による損益分岐点を考慮したものと考えます。施設機能の統合や代替施設など、住民のニーズを意識しながら検討を進めていただきたい。
- (7) 教育を充実させていくためには、学校等（保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）の教職員が健康で元気であることがまずは大事であると考えている。教職員の働きやすい環境づくりも積極的に推進していただきたい。
- (8) 国の方針により休日の部活動が地域に移行されることであるが、特に、文化部関係の指導者を地域で探すことは難しいと予想される。地域移行されても、中学生の活動が充実できるよう教育委員会の支援体制を整えていただきたい。

IV まとめ

教育に関する事務の点検及び評価において、点検評価の方法や結果等について、学識経験者の皆さんからいただいた貴重なご意見を反映させます。

今後とも、点検及び評価制度をもとに、課題を明らかにしながら教育施策の推進に努めます。

